ひよし森林（もり）だより（116）

2018年 春　号

● 桜を鑑賞しながら、奥の「夢の架け橋」を望む

発　行＝日吉町森林組合　　〒６２９－０３４１　京都府南丹市日吉町殿田尾崎８－１
Ｔｅｌ＝０７７１－７２－００１７　　Ｆａｘ＝０７７１－７２－１３７５
Ｅ－ｍａｉｌ＝ ｈ－ｓｉｎｒｉｎ@ｆａｎｃｙ.ｏｃｎ. ｎｅ. ｊｐ
ｈｔｔｐ：//ｗｗｗ.７２００１７. ｏｒ.ｊｐ/
２０１８年 ４ 月発行

facebook

通常総代会の報告

去る、３月２４日（土）の午後に、南丹市日吉町生涯学習センター「遊・ＹＯＵ・ひよし」をお借りして「平成２９年度（第５１回）通常総代会」を開催しました。

当日は春を感じる晴れの穏やかな陽気で、年度末のお忙しい時期にも関わらず、６９名の総代の皆さまにご出席いただきました。これに事前に届け出いただいた６通の委任状と４６通の書面議決書を足し合わせると１２１名となり、総代会成立要件である総代定数（２０５名）の過半数を超え、総代会成立となりました。

来賓としてご臨席いただきましたのは、京都府南丹広域振興局・局長の岩永美好様、南丹市・市長の佐々木稔納様（代理）、南丹市議会・議長の今西不悖様、京都府森林組合連合会・代表理事会長の青合幹夫様（代理）の４名の方々です。また、衆議院議員の田中英之様、京都府議会・議員の片山誠治様から祝文を頂戴しました。

午後１時３０分に、宇野組合長の挨拶をもって総代会をスタートし、来賓の方々に御祝辞をいただいたあと、殿田地区総代の吉田正彦様に議長をお願いして、議案の審議に入りました。

平成２９年度は、間伐実施面積が当初計画に達しなかったものの、作業道開設延長は計画量を大きく上回り、また、木材搬出量も若干ではありますが計画を上回りました。その結果として、６年振りに事業総取扱高が４億円を超えることが出来ました。しかし、木材生産に欠かすことの出来ない高性能林業機械の故障が相次ぎ、計画で予定していた以上に機械維持費が掛かってしまい、税引前純利益は６９万円となりました。したがいまして、組合員の皆様への出資配当につきましては、誠に申し訳ございませんが見送らせていただきます。平成２９年度事業報告及びそれに関連する内容、平成３０年度の事業計画及び関連項目の全１１議案をご提案させていただき、全て原案どおり可決承認いただきました。

なお、今年は役員改選の年となっており、第９号議案で承認いただきました新役員の方々を紹介させていただきます。

【理事】

保野田・塩貝文明　佐々江・村山好明
志和賀・吉田繁治　木住・湯浅俊治
西胡麻・仲村哲　上胡麻・塩貝洋一
東胡麻・宇野齊　畑郷・松尾邦夫
田原・香川和輝　田原・木下卓巳
四ッ谷・井上文吾　四ツ谷・廣瀬健一
佐々江・山形茂登雄　生畑・湯浅勲
中世木・近藤壽男　殿田・阪田昌平
園部・湯浅莞爾　八木・松本豊

【監事】

※順不同敬称略

ご足労いただきました総代の皆様を始め、お忙しい中を御臨席いただきました来賓の方々に、この場をお借りして改めてお礼申し上げます。また、全ての組合員の皆様に、今後とも変わらぬご指導やご鞭撻を賜りますようお願い申し上げまして、通常総代会の報告とさせていただきます。

代表理事組合長就任あいさつ

宇野　齊

冬から一気に春となり、日によっては夏日を記録するという、例年にない３月の陽気となりました。組合員の皆様にはますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、私、宇野 齊は、この度の役員改選におきまして、代表理事組合長に再び選任され、引き続き重責を負わせていただくこととなりました。

つきましては、引き続き皆様からのご指導ご鞭撻をいただき、誠心誠意この大任を全うして参る所存でございます。どうぞよろしくお願い申し上げます。

昨年度は、組合員の皆様へ出資配当をすることが叶わず、誠に申し訳ない結果を出してしまいました。改善するべき点は多々ありますし、新たな策を講じていかなければいけない部分もあります。既に新年度が始まって２ヶ月が経過しておりますので、スピード感を持ってそれぞれの改善を進めて参ります。

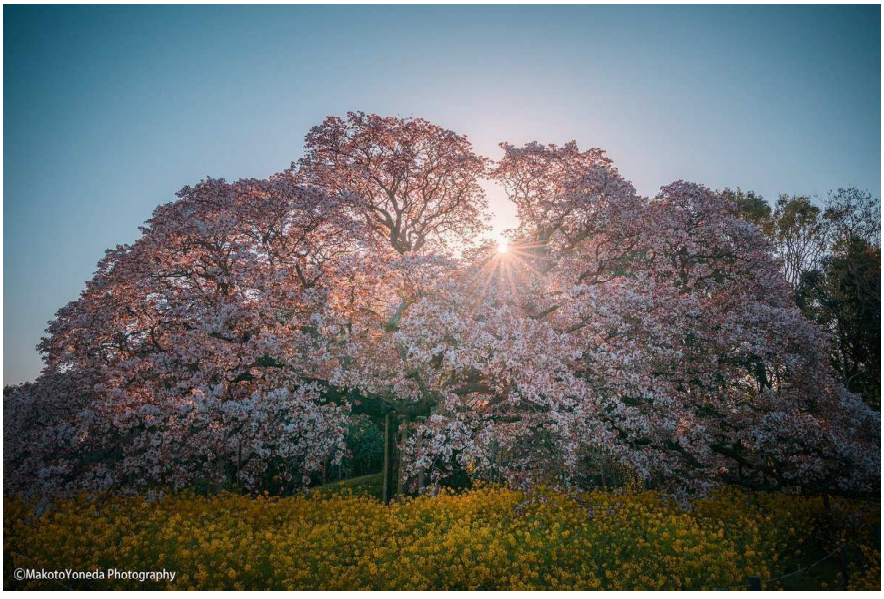
今年は、京都府知事選挙、南丹市長選挙があり、新知事、新市長のもと新たな施策が打ち出されるものと思われます。また、平成３１年度から国版の森林環境税が始まり、森林・林業施策が大きく変わると予想されます。

日吉町森林組合におきましても、これまで進めてきた「提案型集約化施業」を、新たに打ち出される施策を利活用しながら、役職員全員が一丸となってより一層の磨きを掛けて参ります。組合員の皆様をはじめ関係団体の皆様の御支援を引き続きお願い申し上げまして、誠に簡単粗辞ではございますが、就任の挨拶とさせていただきます。

なお、あとにはなりましたが、私とともに組合運営を担っていただく副組合長理事と代表監事の紹介をさせていただきます。

副組合長理事に生畑地区の湯浅 勲氏、代表監事に佐々江地区の村山好明氏がそれぞれ就任していただいております。私ども３人が微力ではありますが、誠心誠意その任を努めさせていただきますので、重ね重ねではありますが、組合員の皆様の格別の御協力、ご指導、ご鞭撻をお願い申し上げます。

代表理事組合長　宇野 齊
副組合長理事　湯浅 勲
代表監事　村山好明



平成29年度事業計画について

3月24日の通常総代会で承認された平成30年度森林整備事業計画は、間伐目標面積250ヘクタール、作業道開設延長17，000m、木材搬出量13，650㎥で、地区別の森林調査及び森林整備実施箇所は次の箇所を予定しております。

【地区別一覧】

志和賀地区
　中山
保野田地区
　大迫
胡麻地区
　石原・ミロク・上ノ山　倒木）
畑郷地区
　絵屋久保
田原地区
　大山・中尾・貝尻谷・虫谷　倒木）
　旅谷　倒木）・小中谷・ビル谷・片谷
四ツ谷地区
　平の上・長谷・和田・積谷　倒木）
佐々江地区
　ヒダニ・呑谷
生畑地区
　ハリマ岳・尾岳・ヅンダ　倒木）
　千ノ谷　倒木）・ツヅラ　倒木）
　大藤谷
木住地区
　猪谷
中世木地区
　一本木・赤部谷・西牧山一帯
天若地区
　角谷・東カヤ・向山・峰尾

以上が地区別の森林整備実施予定箇所となります。この実施箇所を基本に事業を進めて参りたいと考えておりますが、右記以外の箇所につきましても、所有者の皆様からご要望がございましたら、計画に組み込み実施させていただきます。

また、林道・作業道につきましても、路面が荒れたり、倒木があって通れなくなっているなどありましたら、ご連絡いただきますようお願い申し上げます。

（小林）

春のお客様大感謝祭

4月14日（土）・15日（日）の2日間に渡り、森の道具屋　春のお客様大感謝祭」を開催いたします。

今回の目玉は・・・、

厳選イチオシ機械市」

店長の小笠原が厳選した機械類を感謝祭限定の特別価格でご提供させていただきます。

「三輪電動うんぱん車・畦刈機・高圧洗浄機・管理機・テーブルリフター・インバータ発電機・ハンディブロア・チップソー研磨機」など厳選機械がズラりと勢揃いします。

草刈機やチェーンソー、薪割り機など、お馴染みの機械ももちろん感謝祭特別価格にて販売いたします。

また、農業には欠かせない電気柵や金網なども販売いたします。

これまでからも取り扱っている定番商品に加え、新商品も多数ございます。

皆様のご来店を職員一同心よりお待ちしております。

山林異動届等の提出について

森林だよりではお馴染みの内容となっておりますが、左記の事柄について該当される方がおられましたら、組合までご連絡くださいますようお願い申し上げます。

●名義人が高齢などの理由で家族内で名義を変更した

●名義人が亡くなられたので相続をした

●売買・贈与などで山の面積が増えたり、減ったりした

●引っ越しをされ住所が変更になった

●共有林などの代表者や会計責任者が変更になった

組合員の皆様との繋がりを、いつまでも大切にしていきたいと思っておりますので、変更がありましたらご連絡くださいますようお願い申し上げます。

（出野）

楽々設置できる金網

これまで、金網と言えばロールになった状態のモノで、高さが９０㎝、１２０㎝、１４０㎝の３種類があり、鹿などから田畑を守るためには、１８０㎝の高さが必要なため２段張りの施工が必要でした。

したがって、一人で施工するということが基本的には無理で、施工には必ず二人必要となり、また、重量が重いためにかなりの重労働で時間が掛かり、施工費も高くなっておりました。

今回皆様に御案内させていただくのは、『一人で施工が可能』で『1枚がすごく軽くて』、『1日に約５０ｍが余裕で張れる』そんな願ったり叶ったりの金網です。

その金網とは・・・、『ワイヤーメッシュ』です。・・・・・『なんやワイヤーメッシュかいな』と思われた方。この『ワイヤーメッシュ』はなかなかの優れものですよ。サイズは１枚が２．０㍍×２．０５㍍で重さは約５㎏。何と言ってもその軽さが魅力です。このワイヤーメッシュと支柱、針金があれば設置可能で、１枚が１，９００円となっております。

これまでの施工実績から、従来の金網と比べてその効力が落ちることはなく、同程度の獣害対策効果があることは実証済みです。

配達料はいただいておりませんので、この際にご注文いただければと思います。なお、設置の際に必要な支柱の打ち込み器も、無料で貸し出しをしております。

※設置写真　殿田地内）

木材市況

（資料提供・北桑木材センター　H30,3,26）

スギ	中目	４ｍ×１８～２４ｃｍ	￥8,800～13,000
	〃	４ｍ×２４～３０ｃｍ	￥13,000～15,000
	柱	３ｍ×１６～２０ｃｍ	￥13,000～18,000
	〃	６ｍ×１６～２０ｃｍ	￥15,000～20,000
	元木 良材	４ｍ×２４ｃｍ上	￥100,000～130,000
ヒノキ	柱	３ｍ×１６～２０ｃｍ	￥13,000～15,000
	〃	６ｍ×１６～２０ｃｍ	￥17,000～22,000
	中目	４ｍ×１８～２４ｃｍ	￥13,000～18,000
	土台	４ｍ×１４～１６ｃｍ	￥9,000～11,000
	元木 良材	４ｍ、６ｍ共	￥150,000～180,000

※左記の金額は1立法ﾒｰﾄﾙ当たりの金額です。

あとがき

組合で日経新聞を取っているのですが、土曜日の日経新聞には必ず「ＮＩＫＥＩプラス１」というものが入っており、１面に何でもランキングというものが掲載されている。３月２４日のプラス１にはこんなランキングが掲載されていました。それは、「新人ＶＳ先輩　会社でびっくり！」と題して、新人のおどろきランキングと先輩のおどろきランキングというものでした。

それぞれのランキングの３位までを見てみますと、「新人のおどろきランキング」は、第１位が「発言や休暇は空気を読んでから」というもので、有給休暇が実際にはすごく取得し難いというもの。第２位は「仕事のマニュアルや説明がない」というもので、いちいち口頭で説明を受けないといけなくて非効率だとか、マニュアルがないとミスが改善されないなどの意見がありました。第３位は「台風・大雪でも出勤する」というもので、学生時代は警報が出れば学校は休みになっていたので、普通に出勤しなければいけないことに戸惑いを感じているということでした。

一方、「先輩のおどろきランキング」の第１位は「新人が友達感覚で話しかけてくる」というもので、家庭や学校の上下関係が昔ほど明確ではなく、話方もどうなってしまっているということです。第２位は「プレゼンなど人前で話すのが上手」というものでした。学校教育で討論をする機会が増えていることが要因だということです。第３位は「プライベートを優先する」というもので、周囲がバタバタして大変な時でも平気で休む人が多くなってきたということです。

この記事を読みながら、「いやー、最近の若い世代はこんな考え方なんかぁ。若い子の教育大変やなぁ」なんて思ってしまいました。

しかし、ジェネレーションギャップというのは、いつの時代も起こることだと思いますし、実際に私が組合に入った時でも、「新人類」が入ってきたと周囲の先輩方からは見られていたのだと思うと、諸先輩方には結構ご迷惑をお掛けしたなと反省するしだいです。

ですので、出来るだけ広い心で若い世代には接しないといけないと思います。私もまだ若いですが・・・。

（小林）